

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	吉見町宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和06年度 (1年間)												
交付対象	吉見町												
計画の目標	第二次スクリーニング計画に基づき、優先的に第二次スクリーニングを行う必要がある1箇所の大規模盛土造成地について地盤調査、地下水位観測及び安定計算等を実施し、当該造成地の安全性を確認する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	14	A	14	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	大規模盛土造成地1箇所の安全性を公表 安全性の公表盛土数	0箇所	箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R06	R07	R08	R09	R10						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	吉見町	直接	吉見町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング調査	吉見町						14		-			
												小計						14				
												合計						14				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 吉見町まち整備課で実施	事後評価の実施時期 令和7年8月
	公表の方法 吉見町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニング計画に基づき、優先的に第二次スクリーニングを行う必要がある1箇所の大規模盛土造成地について、地盤調査、地下水位観測及び安定計算等を実施し、その結果を町ホームページで公表したことにより、そこに居住する住民へ周知が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画に基づき、計画に位置付けられた大規模盛土造成地の第二次スクリーニングが完了した。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	1箇所
	最終実績値	0箇所